

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成 24 年 1 月 26 日 (2012.1.26)

【公表番号】特表 2011-520312 (P2011-520312A)
 【公表日】平成 23 年 7 月 14 日 (2011.7.14)
 【年通号数】公開・登録公報 2011-028
 【出願番号】特願 2011-500959 (P2011-500959)
 【国際特許分類】

H 0 4 W 48/18 (2009.01)

H 0 4 W 36/14 (2009.01)

H 0 4 M 3/00 (2006.01)

【 F I 】

H 0 4 Q 7/00 4 1 2

H 0 4 Q 7/00 3 0 9

H 0 4 M 3/00 C

【手続補正書】

【提出日】平成 23 年 12 月 1 日 (2011.12.1)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

無線送受信装置 (W T R U) であって、
インターネットプロトコル (I P) マルチメディアサブシステム (I M S) 登録状
況に基づいて、回路交換 (C S) フォールバックを行うかを決定し、
 前記 W T R U が C S ドメインにアタッチされるという条件で 回線交換 (C S) フォ
ールバックを行う 要求を示すサービス要求を送信する
 ように構成された 非アクセス層 (N A S) と、
 前記 N A S からの前記 C S サービス要求を受信し、
無線リソース制御 (R R C) メッセージにおける前記 C S サービス要求の指示を E
- U T R A N (Evolved Universal Mobile Telecommunications System (U M T S) Terrestrial
Radio Access network) に送信し、前記 R R C メッセージは、C S サービス情報を含んで
おり、
 前記 C S サービス要求に応答して、ハンドオーバーコマンドを受信する
 ように構成されたアクセス層 (A S) と
 を含むプロセッサ
 を備えたことを特徴とする W T R U 。

【請求項 2】

前記 A S はさらに、前記 C S フォールバックの表示を前記 N A S に送信するように構成
 されることを特徴とする請求項 1 に記載の W T R U 。

【請求項 3】

前記 A S は、
 レガシーな A S と、
 前記 N A S から前記サービス要求を受信し、R R C メッセージにおける前記 C S サービス
要求の前記指示を前記前記 E - U T R A N に送信し、前記ハンドオーバーコマンドを受
信するように構成された L T E (long Term Evolution) A S と

を備えたことを特徴とする請求項 1 に記載の W T R U。

【請求項 4】

前記レガシーな A S は、前記レガシーな A S が、前記 L T E A S からハンドオーバーパラメーターを受信するという条件で前記 C S フォールバックの指示を前記 N A S に送信するように構成されることを特徴とする請求項 3 に記載の W T R U。

【請求項 5】

前記 N A S は、

進化したパケットシステム (E P S) モビリティ管理 (E M M) に C S コールを通知するように構成されたモビリティ管理 (M M) ユニット

を備え、前記 E M M は、前記サービス要求の通知を前記 A S に送信し、前記 W T R U が C S ドメインにおいて動作しているという指示を前記 M M に送信するように構成されることを特徴とする請求項 1 に記載の W T R U。

【請求項 6】

前記 A S は、前記 R R C メッセージにおける確立原因を、C S サービス開始を示す値に設定するように構成されることを特徴とする請求項 1 に記載の W T R U。

【請求項 7】

前記 A S は、確立原因において前記 C S サービスの詳細を提供するように構成されることを特徴とする請求項 1 に記載の W T R U。

【請求項 8】

インターネットプロトコル (I P) マルチメディアサブシステム (I M S) 登録状況に基づいて、C S にフォールバックするかを決定するよう構成された M N をさらに備えたことを特徴とする請求項 1 に記載の W T R U。

【請求項 9】

無線送受信装置 (W T R U) によって行われる C S フォールバックの方法であって、インターネットプロトコル (I P) マルチメディアサブシステム (I M S) 登録状況に基づいて、C S フォールバックを行うかを決定するステップと、

前記 W T R U の非アクセス層 (N A S) からの C S サービス要求を受信するステップであって、前記サービス要求は、前記 W T R U が C S ドメインにアタッチされるという条件で C S フォールバックを行う要求を示す、ステップと、

無線リソース制御 (R R C) メッセージにおける前記 C S サービス要求の指示を E - U T R A N (Evolved Universal Mobile Telecommunications System (U M T S) Terrestrial Radio Access network) に送信するステップであって、前記 R R C メッセージは C S サービス情報を含む、ステップと、

前記 C S サービス要求に応答して、ハンドオーバーコマンドを受信するステップとを備えることを特徴とする方法。

【請求項 10】

前記 C S フォールバックの指示を前記 N A S に送信するステップをさらに備えることを特徴とする請求項 9 に記載の方法。

【請求項 11】

進化したパケットシステム (E P S) モビリティ管理 (E M M) を C S コールに通知するステップと、

前記サービス要求の通知を前記 W T R U の A S に送信するステップと、

前記 W T R U が C S ドメインにおいて動作しているという指示をモビリティ管理 (M M) ユニットに送信するステップと

をさらに備えることを特徴とする請求項 9 に記載の方法。